

# TOYAMA INTERNATIONAL GLASS EXHIBITION 2021

富山ガラス大賞展 2021

## 開催概要

このたび、「富山ガラス大賞展2021」を富山市ガラス美術館で開催します。

本展は、世界における現代ガラス芸術の最新の成果を集め、その発展に貢献するために開催されるトリエンナーレ形式の国際公募展です。2018年に、世界46の国と地域から1,110点の応募があった初回に次いで2度目の開催となります。

現代ガラス芸術は、1950年代のチェコや1960年代のアメリカなどで、ガラスを芸術表現の素材として用いる新しい造形運動に端を発します。そして、21世紀に入るとますますその表現領域を広げ、無限の可能性を秘めた魅力的な芸術分野となっています。

本展の開催が造形表現の新たな展望を開くと同時に、「ガラスの街とやま」が現代ガラス芸術の拠点として、世界に大きく羽ばたく契機となることを期待します。

## 主催

富山ガラス大賞展実行委員会、富山市、富山市ガラス美術館

## 共催

北日本新聞社

## 共催

株式会社アイザック、朝日印刷株式会社、第一レンタル株式会社、東亜薬品株式会社、  
富山商工会議所、株式会社 富山第一銀行、株式会社山田写真製版所、株式会社ユニゾーン、  
リードケミカル株式会社

## 応募概要

募集期間	2020年7月1日(水)～2020年12月10日(木)
応募資格	国籍、年齢を問わず応募できます。
出品申込料	無料

## 作品規定

1. ガラスを主体とした芸術作品とします。
2. ジャンルや機能は問いません。
3. 2018年4月以降に制作された作品とします。
4. 他の公募展に応募していない作品とします。
5. 1人(1グループ、1団体)2点までとします。
6. 応募作品は、著作権、所有権が応募者に帰属するものとします。
7. 応募作品が、第三者の知的財産権、著作権を侵害しないこと、作品中に使用されるマーク、美術、映画、写真、映像、プログラムおよび音楽等については、必ず知的財産権者の許諾を得た上で応募してください。第三者からの権利侵害、損害賠償等の主張がなされたとしても、応募者が自らの責任で対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。
8. 作品のサイズは1点(組)につき、高さ・幅・奥行の総計が240cmを超えないものとします。
9. インSTALLATIONの場合、作品を設置したときの床面積(作品を設置するために、特別な器具や装置などを取り付ける場合は、それらすべてを含めた大きさ)が9㎡、高さが3.3mを超えないものとします。
10. 作品の重量は、100kg以下とします。
11. 作品の設置に特別な器具や装置(照明装置、プロジェクター、モニター、変圧器など)を必要とする場合は、あらかじめそれらが作品に取り付けられていることとします。
12. 映像作品については、ガラスが主要な役割を果たしているもの、または、ガラスを用いたパフォーマンス作品に限ります。映像の長さは1分以内とします。
13. 富山市ガラス美術館が持ち込みを禁止している動植物、火気、危険物などを使用していないものとします。
14. 応募作品は公序良俗に反しないものに限ります。

## 賞(9点、副賞総額 5,200,000円)

大賞(Grand Prize)	副賞	3,000,000円	1点
金賞(Gold Prize)	副賞	1,000,000円	1点
銀賞(Silver Prize)	副賞	200,000円	5点
審査員特別賞 (Special Judges' Prize)	副賞	100,000円	2点

## 選考

### (1) 1次審査(画像審査)

2021年2月20日(土)及び21日(日)に画像と応募資料の審査を行います。

### (2) 2次審査(実作品審査)

2021年4月17日(土)及び4月18日(日)に実作品の審査を行い、各賞の選定をします。

### (3) 2次審査結果発表と講評会

2021年4月18日(日)に講評会を開催し、受賞作品の結果発表を行います。結果は、**ガラス大賞展2021公式ウェブサイト(www.toyama-glass.jp)**に掲載します。

## 展覧会

会 期 2021年7月10日(土)～10月3日(日)

会 場 富山市ガラス美術館 展示室1-3(2-3階)

出品作品 入選作品

## ポスター画像の貸し出し

本展広報にご協力いただける方へ広報用にポスター画像を貸し出ししております。

貸し出しを希望される方は下記の連絡先までお問い合わせください。

富山市ガラス美術館内(〒930-0062 富山県富山市西町5番1号)

富山ガラス大賞展実行委員会事務局 広報担当

E-mail: [toyama-glass@city.toyama.lg.jp](mailto:toyama-glass@city.toyama.lg.jp)

<https://www.toyama-glass.jp/>



## 審査員

---

### (1次審査員)



**ダイアン・C・ライト**

トレド美術館暫定理事、ガラス装飾美術担当上級学芸員



**伊東 順二**

富山市ガラス美術館名誉館長、東京藝術大学社会連携センター特任教授、美術評論家



**渋谷 良治**

富山市ガラス美術館長



撮影：中 乃波木

**島 敦彦**

金沢21世紀美術館長



**スザンヌ・J・ヨンソン**

デンマーク王立美術院企画ディレクター



**ザン・リン**

上海ガラス博物館、創立者、館長兼執行総裁

(2次審査員)



●Chisato Hikita

**秋元 雄史**

---

東京藝術大学美術館館長・教授、練馬区立美術館館長、美術評論家



**デビン・マティス**

---

アーバングラス事務局長



**伊東 順二**

---

富山市ガラス美術館名誉館長、東京藝術大学社会連携センター特任教授、美術評論家



**スージー・J・シルバート**

---

コーニングガラス美術館、近現代ガラス学芸員



**スヴェン・ハウシュク**

---

フェステ・コーブルク・アートコレクション館長、ヨーロッパ近代ガラス美術館学芸員



**武田 厚**

---

多摩美術大学客員教授、美術評論家

※アルファベット順、敬称略

## 参考資料

## 富山市のガラス公募展への取り組みについて

1985年4月	富山市民ガラス工芸コース開設
1991年4月	富山ガラス造形研究所開校(富山市西金屋)
1994年4月	富山ガラス工房開設(富山市古沢)
1998年3月	富山市西金屋地内「ガラスの里」基本構想策定
2002年8月10日～9月8日	第1回現代ガラス大賞展・富山を開催(富山市民プラザ)
2005年8月26日～9月25日	第2回現代ガラス大賞展・富山を開催(富山市民プラザ)
2008年8月22日～9月21日	第3回現代ガラス大賞展・富山を開催(富山市民プラザ)
2009年3月	「富山市ガラスの街づくりプラン」策定
2011年8月26日～9月25日	第4回現代ガラス大賞展・富山を開催(富山市民プラザ)
2012年1月	「ガラスの里」に代わる新名称を公募し、「グラス・アート・ヒルズ富山」に決定
2012年9月	「グラス・アート・ヒルズ富山」にスタジオを備えた富山ガラス工房第2工房を開設
2015年8月	富山市ガラス美術館開館
2017年9月1日	富山ガラス大賞展2018作品募集(～2018年3月20日)
2018年9月15日～11月25日	第1回富山ガラス大賞展2018を開催(富山市ガラス美術館)
2020年7月1日	富山ガラス大賞展2021作品募集開始

## 「富山ガラス大賞展2018」

会期 2018年9月15日(土)～11月25日(日)

会場 富山市ガラス美術館 展示室1-3 (2階、3階)

主催 富山ガラス大賞展実行委員会、富山市、富山市ガラス美術館

入場者数 20,598人

**大賞**

アエサ・ビョルク

「Shield II」

ノルウェー

2018年

富山市ガラス美術館所蔵 撮影:岡村喜知郎

Sound: Thorsteinsdóttir Tinna

Technical assistant: Kopel Josh and Einarsdóttir Nanna

**金賞**

藤掛幸智

「Vestige」

日本

2018年

富山市ガラス美術館所蔵 撮影:岡村喜知郎